

ICOプロジェクト

～これまでの活動報告とR6年度の取組～

－ Izu Health Care Onsen Innovation Project －

静岡県経済産業部
新産業集積課

目的

I 温泉と食、スポーツ等を組み合わせた伊豆に適した新しいヘルスケア産業の創出

温泉

×

食・スポーツ・自然・文化・歴史

治・ヘルス
ツーリズム



スポーツ

ワーケーション



相乗
効果

1 実証事業

健康増進効果等のデータ
活用による、ヘルスケアビジネス
モデル構築

2 補助事業

地域における温泉、ヘルスケア
サービスの事業化を支援

施策の
展開
イメージ

II 研究拠点の創出

1 人材育成

- 「ふじのくに学」
学びの場
- ヘルスケア産業
人材確保

2 調査・研究

- 健康増進効果
の研究
- 世界的研究拠点
づくり

【 推進体制 】

- ★ ICOIプロジェクト推進協議会
- ★ ICOIフォーラム

助言




- ★アドバイザーボード

区分	主な実施内容
1 温泉・食・運動の組み合わせによるヘルスケアプログラムの開発	【実証事業】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 温泉・食・運動の組み合わせによるヘルスケアプログラムの開発や健康増進効果の測定 ○ 具体的な事業展開支援 (R4年度:新規3件、R5年度:継続3件、新規3件)
2 地域の取組推進	【補助事業】 補助率:1/2、上限100万円 <ul style="list-style-type: none"> ○ 温泉を活用したヘルスケアサービスの事業化支援 …推進地域市町及び民間事業者等対象 (R4年度:9件、R5年度:7件)
3 プラットフォーム構築	【フォーラム・マッチングイベント】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業化支援のためのコーディネーター配置(2名) ○ マッチングイベント開催(R4年度:1回、R5年度:2回) ○ メルマガ配信 計20回(活動報告、イベント周知等)
	【広報】 <ul style="list-style-type: none"> ○ パンフレットや県民だより(県広報誌)によりプロジェクトを紹介 ○ ICOIアンバサダーを天玲美音氏に委嘱し、伊豆の温泉の魅力を発信 ○ 東アジア文化都市事業として「ふじのくに食と温泉文化フォーラム」を開催
4 人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県内の大学生・高校生を対象にモニター講座を実施(R4年度) ○ R5年度は、温泉やジオパークなど伊豆の地域資源を学ぶためのフィールドワークを含む単位互換授業の開講

1 温泉・食・運動の組み合わせによる ヘルスケアプログラムの開発

1 実証事業（令和4年度）

- R4年度は、温泉に食やスポーツ等を組み合わせたプログラムの健康増進効果を取得
- R5年度は、得られたエビデンスに基づくビジネスモデル構築・横展開へ

分野・事業者	概要	R4に取得された健康増進効果	R5のビジネスモデル構築
【湯治・ヘルスツーリズム】 （株）竹屋旅館	・温泉の効能を高める食を中心としたコンテンツの開発	・睡眠の質、ストレス指数等が有意に改善	・マニュアル化等導入支援をパッケージ化 
【スポーツ】 （株）JTB総合研究所	・温冷交代浴によるスポーツ選手のリカバリーサービスの構築	・リカバリー効果とパフォーマンスの向上	・効果的な温冷交代浴の手順や事例マニュアル作成 
【ワーケーション】 （株）ジェイアール東日本企画	・企業向け「健康増進ワーケーションプラン」を開発	・健康関連自己評価、血圧等が有意に改善	・伊豆の施設で活用可能なマニュアル作成 

- ターゲットをより明確化した新たなビジネスモデルの構築を目指し、健康増進効果取得に加え、ヘルスケアサービス確立を重点的に実施

事業者	概要	ターゲット	期待される効果
東海大学 【共同実施者】 西伊豆町	<ul style="list-style-type: none">・温泉プールでのトレーニングメニューを組み込んだスポーツ合宿プランを創出・合宿誘致のビジネスモデル構築	<ul style="list-style-type: none">・プロ及び学生アスリート・スポーツ活動を行っている各種団体	<ul style="list-style-type: none">・コンディションの向上、炎症反応低減・交流人口の拡大
(一社)伊豆長岡エリアマネジメント	<ul style="list-style-type: none">・温泉と伊豆の自然資源、ヘルスケア体験を組み合わせ合わせたウェルネスサービスの提供	<ul style="list-style-type: none">・伊豆の国市民（若年層）・首都圏の若年層	<ul style="list-style-type: none">・健康的な生活習慣の拡大・ウォーカブルなまちづくり
(株)Y4.com	<ul style="list-style-type: none">・宿泊型の特定保健指導サービスにより持続的な行動変容を促す・睡眠/ストレスの可視化、温泉効果の体感	<ul style="list-style-type: none">・糖尿病患者とその予備軍、重症化予防対象者	<ul style="list-style-type: none">・2kg or 2cmの体重・腹囲の改善・温泉でのストレス/睡眠の改善 等

2 地域の実践推進

2 補助事業（令和4年度）

	事業内容	実施場所
1	伊豆箱根鉄道駿豆線の沿線地域の日帰り温泉地のマップを作成し、スタンプラリーを実施。 温泉ヘルスケアに関する傾向調査・分析	三島市・函南町・ 伊豆の国市・伊豆市
2	温泉療法医の資格を持つ医師監修ストレッチと入浴指導を取り入れた健康増進プラン を開発。チェックイン/アウト時に血流測定器で測定することで効果を検証	東伊豆町
3	キャンピングカーでの立寄り湯巡り+サイクリングや登山+メンタリングセミナーを組合わせたプラン を開発	伊豆全域
4	温泉の中で痛みを緩和しながら行うセルフケアやマッサージ・海岸瞑想ヒーリングのツアー を開発	伊東市
5	県内プロスポーツチーム協力のもと、 温泉プールを使ったトレーニングメニュー を開発	西伊豆町
6	温泉と健康食品とゴルフを組合わせたトレーニングプラン を開発。弾道測定器で測定することで効果を検証	伊豆の国市
7	日帰り温泉と電動自転車を組合わせた周遊プラン を開発。体組成計で前後のデータを取ることで効果を検証	沼津市
8	心と身体を整えるためのチューニングとワーケーションを組合わせたチューニケーションのプラン を開発。	下田市
9	温泉と寝具により睡眠の質を高めるプラン を開発。睡眠計により睡眠の質を測定し効果を検証	南伊豆町

2 補助事業（令和5年度）

	事業内容	実施場所
1	屋外屋上サウナと足湯・天然水風呂との交互浴における、「健康力アップ」プラン を開発	三島市
2	伊豆長岡温泉水の飲泉による健康増進効果調査と旅館宿泊者への通信販売による地場旅館業の活性化策	伊豆の国市
3	温泉とスポーツ&健康食で心身共に健康になる宿泊プラン を開発	伊東市
4	入浴による血行促進と姿勢矯正、ストレッチ等による 「温泉と美しい姿勢創り」を組み合わせた健康促進プラン 開発	東伊豆町
5	温泉療法、湯治施術、近隣アクティビティを一体とした新しいヘルスケア の開発	伊東市
6	温泉とEMSトレーニングを活用した健康増進プログラム の開発	伊豆の国市
7	温泉入浴とその後の運動が心身に与える影響を試験し、新たな滞在コンテンツ を造成	伊豆の国市

3 プラットフォーム構築

3-① ICOIフォーラム

- ・ICOIプロジェクトに取り組む法人・企業等のネットワークを構築し、伊豆地域への事業展開を促進することを目的として実施
- ・法人・個人(企業、金融機関、大学等)、自治体、各種団体等(現在146会員(R5.10月末時点))
- ・メルマガ等を活用し、マッチング等の開催案内や各種の情報を発信

ICOIフォーラム設立

- ・令和4年7月15日開催(伊東市内)
- ・環境省、経済産業省、企業等約110名が参加
- ・プロジェクト概要、実証事業実施者から事業紹介
- ・スプリングラボ合同会社/温泉家 北出恭子 講演「温泉 資源を活用したヘルスケア産業の可能性」
- ・交流会を開催し、参加者による名刺交換等実施

R5 成果発表会・推進協議会

- ・令和6年3月21日開催(沼津市内)
- ・令和5年度活動報告、令和6年度取組
- ・令和5年度実証事業者による説明(6社)
- ・ICOIプロジェクトコーディネーター活動報告
- ・ICOIアンバサダー活動報告(天玲美音氏)
- ・交流会を開催し、参加者による名刺交換等実施(R5補助事業等の紹介)

R4 成果発表会・推進協議会

- ・令和5年5月18日開催(三島市内)
- ・環境省、経済産業省、企業等約100名が参加
- ・令和4年度活動報告、令和5年度活動方針
- ・令和4年度実証事業者による説明(3社)
- ・令和4年度補助事業者による説明(西伊豆町)
- ・経済産業省のヘルスケア事業の紹介
- ・ICOIアンバサダー活動報告(天玲美音氏)
- ・交流会を開催し、参加者による名刺交換等実施



3-① ICOIフォーラム(マッチングイベント)

・新たな取組を検討したい方や異業種との意見交換をしてみたい方等を対象としたマッチングイベントを開催(令和4年度:1回、令和5年度:3回)

マッチングイベント

【令和4年度】

◆ 第1回

- ・令和5年1月31日開催(伊豆の国 大仁)
- ・参加企業等による意見交換
- ・三島信用金庫坂本氏による「観光地の再生に向けた地域の持続的な経営に貢献する再生・支援取組」について御講演

【令和5年度】

◆ 第1回

- ・令和5年9月26日開催(伊豆の国市 伊豆長岡)
- ・テーマ別発表、参加企業等による意見交換

◆ 第2回

- ・令和5年10月26日開催(東伊豆町 熱川)
- ・情報共有、事例紹介(東伊豆町観光協会、補助事業者ほか)、意見交換

◆ 第3回

- ・令和6年2月2日開催(下田市)
- ・情報共有、事例紹介(実証事業者ほか)、意見交換



3-② ICOIコーディネータ

- ・事業化支援のため今年度からコーディネーターを2名配置。
- ・ICOIフォーラム会員のニーズに合わせた提案・助言、会員同士のマッチング、アドバイザー紹介などの支援を実施。



Yasuaki
Goto

後藤 康彰

ごとう やすあき

一般財団法人 日本健康開発財団(東京都)
主席研究員(医学博士)

全国の温泉施設のコンサルティング、健康をテーマにした旅の開発に携わり、温泉利用指導者・温泉入浴指導員(厚労省カリキュラム準拠)を約5,000名養成。海外の専門機関と連携して温泉入浴に関する訪日講習・現地講習を実施し、タイ・中国を中心とした温泉関係者とのコネクションを築いている。



ICOI Coordinator

Yoshimitsu
Hiratsuka



平塚 吉光

ひらつか よしみつ

サイクルコーディネーター
元自転車競技(ロードレース)選手

選手引退後、宿泊業にてサイクル事業を経験したのち『#13cRR』(じゅーさんしー)を設立。伊豆を中心に自転車を活用したガイドツアーやレッスンで伊豆の文化や観光を盛り上げる活動を行っている。選手時代より回復に温泉を活用した経験とアクティビティ運営の経験を活かし、ICOIプロジェクトを支える。沼津市出身、伊豆の国市在住。

ICOIプロジェクトパンフレット

- ・プロジェクトを紹介するパンフレットを作成
- ・各種イベント等で配布しプロジェクトを周知



県広報誌「ふじのくに」での紹介

- ・プロジェクトを紹介するパンフレットを作成
- ・各種イベント等で配布しプロジェクトを周知



ICOIアンバサダー委嘱式

- ・ICOIアンバサダーを天玲美音氏に委嘱
- ・伊豆地域の温泉の魅力やICOIプロジェクトを全国に発信



- 令和4年7月5日に委嘱式を開催
- 元宝塚歌劇団で、現在タレント、歌手、モデル等で活躍中の天玲美音氏に川勝知事から委嘱状を交付

ICOIアンバサダー天玲美音が行く！

- ・伊豆地域の温泉地やICOIフォーラム会員である事業者を訪問取材し、自身のSNSで全国に魅力を発信



- 令和4年度は延べ6箇所、令和5年度は延べ8箇所の事業者のモニターツアーや発表イベントを訪問し、天玲氏によるインタビューや体験を実施、公式webサイトインスタグラム、ラジオなどで情報発信

4 人材育成

- ・将来の伊豆地域の産業を担う人材に必要な知識を身につけてもらうため、「(公社)ふじのくに地域・大学コンソーシアム」及び静岡県立大学と連携し、県内の大学生に温泉を中心とした伊豆の地域資源について学習する場を提供。
- ・2022年度のモニター講座の結果を踏まえて、2023年度は、県内の多くの大学生が、単位を取得できる正式な科目(短期集中単位互換授業)「ふじのくに学」(伊豆の温泉と産業おこし)として開講。
- ・2023年度は、県内の大学生26名が受講

○「ふじのくに学」実施内容

日 程	内 容
11月11日(土)	○講義 新産業づくりとICOIプロジェクト、伊豆の温泉とジオパーク、日本と世界の温泉の歴史
11月12日(日)	○講義 温泉概論、伊豆の食：わさび、伊豆と文学、観光産業論
11月18日(土)	○フィールドワーク(修善寺温泉) 温泉地、わさび田、ジオサイト見学 ○入浴指導・温泉体験 ○講義 銀行員から見た伊豆の温泉の魅力と新産業の可能性
11月19日(日)	○講義 伊豆を舞台にした産業おこし ○グループワーク・発表



5 令和6年度の取組

5 ICOIプロジェクト令和6年度予算

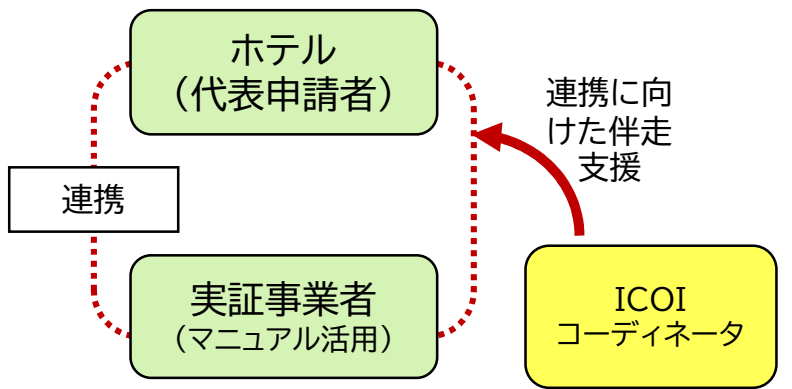
項目	主な実施内容	
1 地域の取組推進	<p>【補助事業】</p> <p>○温泉・食・運動等を組み合わせたヘルスケアプログラムの事業化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実証実験で構築したビジネスモデルの活用、横展開を推進 ・対象者：プロジェクト推進地域の市町及び民間事業者 <p>通常枠 補助率：1/2、上限100万円</p> <p>特別枠 補助率：1/2、上限300万円</p>	22,000千円
2 プラットフォーム構築	<ul style="list-style-type: none"> ・伊豆地域関係者等による協議会の開催 ・民間事業者等で構成する「ICOIフォーラム」の運営 ・事業化支援コーディネータ2名配置 ・プラットフォーム、研究拠点の検討 ・温泉関連ネットワーク構築 ほか 	27,900千円
3 人材育成	<p>○大学生等を対象に、温泉を中心とした伊豆の地域資源を学習する短期講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ふじのくに地域・大学コンソーシアム」及び静岡県立大学と連携し、コンソーシアムの短期集中単位互換授業として実施 	2,000千円
	計	51,900千円

5 令和6年度 補助事業(案)

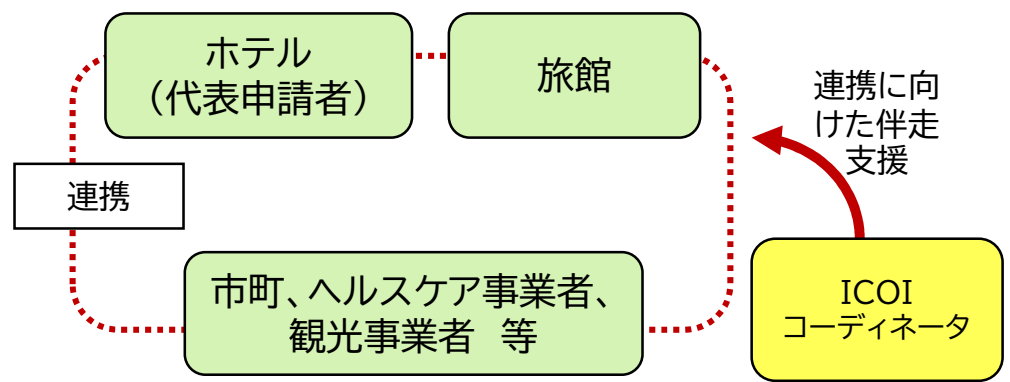
区分	従来枠(4件)	(新規)特別枠(6件)
補助対象者 (事業主体)	① 県内に主たる事務所を有する企業等 ② 推進地域内の市町、企業等と連携する事業者 ③ 推進地域内の市町 (例:東京の事業者・大学が事業主体となる場合、伊豆の企業や市町と連携が必要)	
補助上限額	100万円	300万円
補助率	1/2	1/2
申請条件	—	◆ 実証事業者が作成したビジネスモデルのマニュアルを活用する場合 (実証事業者と連携) ◆ 複数事業者が連携して補助事業に取り組む場合
その他支援	—	コーディネーター、アドバイザー等の派遣による 伴走支援を県負担で実施

【特別枠の申請条件のイメージ】

◆実証事業者のビジネスモデルマニュアルを活用する場合



◆複数事業者が連携して補助事業に取り組む場合



ご清聴いただき、ありがとうございました

